

2024年3月のご意見箱

回収日付/場所	ご意見	回答
3月5日 A館玄関	鈴木先生 ありがとうございます 又、この病院に帰って来て下さる日をお待ちしております！ 私達の命があるうちに(笑)やさしさをご親切忘れません	鈴木先生が離任あいさつで言うておりました。 「ここでは、他じゃ出来ない大変いろんなことを経験させていただきました。いつかまた、長門記念病院に帰ってきます..。」と。その日が楽しみですね。
3月22日 A館玄関	駐車場の誘導の方に対しての苦情です 運転手が初心者で(マークもつけていました)左側に車が寄っていたので入れなおそうとしたところ、大声で「こっちがこんだけしかないやろー」と罵声を浴びました。まだエンジンもつけたままだったのにこちらの様子も見ずに決めつけた態度と他人に対する言葉遣いにも疑問があります	この度は不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。車両誘導係に限らず、職員間でご意見を共有し改善して参ります。 ご意見をいただき、ありがとうございます。
3月9日(木) 2F 展望デッキ 匿名	右手が使えなくてトイレにいった時中々お尻の方まで手が届かなかった為(女性用トイレ)乾燥機がついていてくれたらと思いました。もしよろしかったら考えて見てくださいますか。	ご不便をおかけしましたこと、大変申し訳ございませんでした。 当院では、一般・障がい者トイレにおける乾燥機付きウォシュレットは、熱傷予防のため設置していません。 病棟スタッフがお手伝いいたしますので、お手数ですが声掛けをお願いいたします。
3月25日 3F デイルーム	余命僅かな父の付き添いをさせていただいてありがとうございました。お陰様で、父との最期の時間を穏やかに過ごすことができました。夜中に息苦しかったりと、苦しむ父の姿を見るとすごく不安で心細く思っていました。その度に長門の看護師さん達が寄り添って下さったのが嬉しく、安心しました。不安で病室で泣いていた時に、何かあったらすぐナースコールを押してね、と何度も気に掛けてくださった看護師さん、息苦しくて口が乾くのが辛いという父の為に薬を探してくれた看護師さん、もう二度と喋れないのかなと思っていた父が、自分の名前を言えたと、良かったですね！と教えてくれた看護師さん 死んでしまう事がわかっている父を周囲が諦めている中で、そうやって父の為に尽力くださったり、一緒に喜んでくださった事が何より嬉しかったです。父も最期の時間をここで過ごすことができ幸せだったと思います。 無理言って付き添いをさせていただいた私も心強かったです。父の事を最期の最期まで看てくださって本当にありがとうございました。私も父も、最期に幸せな時間を過ごすことができました。この病室で過ごした時間も私にとっては大切な思い出になりました。 母の持病のかかりつけが長門なので引き続きお世話になります。母の持病のかかりつけが長門なので引き続きお世話になります。本当にありがとうございました。	ご意見をいただきありがとうございます。 投稿者様と同じように、お父様もきっと「最期に幸せな時間を過ごすことができた」と感じていただけたのではないのでしょうか。 お父様のご冥福をお祈りいたします。

※掲示しているご意見につきましては、当院のホームページにも掲載しています。ホームページでは、過去にお寄せいただいたご意見もご覧いただくことができます。